

達成度：令和 2.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

住民協働課の目標（令和元年度）自己評価書

住民協働課長 古川 義弘

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 住民活動団体の支援</p> <p>地域の活性化や課題等に取り組むための、住民団体等の自由で自発的な公益活動に対する住民提案型の住民公益活動補助金の交付や、ミーティングルームなど活動拠点の支援により住民活動団体の活性化を図るとともに、住民活動団体の活動状況を広めます。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・住民公益活動補助金を2団体へ交付することにより住民が行う自発的な公益活動である住民活動を支援することができました。 ・交流サロン「井戸端」、ミーティングルームを効果的に活用していただくことで団体の活動が活発になる一方で、交流サロン「井戸端」の(株)東京ガスへの返還に伴い活動を縮小される団体も見受けられました。
<p>2 住みよい地域づくりの推進</p> <p>もっとも身近な住民組織の自治会等と行政は、地域住民の住みよい環境をつくるという目的を共有しており、自治会等の運営について支援します。また、地域担当員が自治会等との連携が図れるよう支援します。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会(36団体)に自治振興助成金を交付しました。 ・行政連絡員を各地域(39地区)で委嘱し、自治会と行政のパイプ役として活動していただくことができました。 ・「行政連絡員の手引き」をご活用いただき、自治会役員の引継ぎを円滑に行う手助けができました。 ・各地域に地域担当員を配置し、住民と行政の緊密な関係を築くことに努めました。

<p>3 協働意識の普及と啓発</p> <p>公共や公益を担い支えるのは行政だけではなく、住民等との協働のうえに成り立つという意識を持ち、協働のまちづくりへの理解を深めるための講演会等を実施します。また、住民と行政の協働活動として、公園等愛護活動推進事業や資材等支給事業を推進します。</p>	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくりを推進するため、いすみライフスタイル研究所を講師に招いて「協働のまちづくり研修会」を開催し、協働のまちづくりへの理解を深めることができました。 ・住民と行政の協働活動として、地域の公園等の環境美化を目的とした公園等愛護活動を実施、公園数19箇所、13団体の協力を得られました。 ・町が資材及び機材等を支給し、住民自らが施工する資材支給事業により、農道整備等4箇所の環境改善を図ることができました。
<p>4 高齢者・団塊世代の生きがい就業支援</p> <p>高齢者や団塊の世代の社会参加と生きがい就労を目的とした「酒々井町シルバー人材センター」の運営を支援します。</p>	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金として140万円を交付し、運営を支援しました。
<p>5 男女共同参画社会形成の促進</p> <p>男女共同参画社会形成についての理解を深めるため、県から委嘱される地域推進員と協力して啓発事業や情報提供を行い、男女共同参画社会形成への意識を高めていきます。</p>	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県男女共同参画地域推進事業(北総地域)への参加、運営協力をしました。 ・町人権教育セミナーと共催で作家・僧侶(高野山本山布教師)家田荘子さんによる「男女共同参画講演会」を開催しました。
<p>6 地区集会所等への補助</p> <p>各地区の集会所等に対して管理費、修繕費、増改築費、建設費等について助成します。</p>	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会所等を管理する自治会(29団体)に地区集会所等管理費補助金を、集会所等の修繕が必要な9施設について

<p>7 チャレンジ目標</p> <p>①地域課題解決や新たな町の政策形成等に寄与する創造的なまちづくりの研究事業を行う拠点の「酒々井まちづくり研究所」について再考を図るよう検討します。</p> <p>②「輝く創年コミュニティ・フォーラム」の開催について再考を図るよう検討します。</p> <p>③男女共同参画の意識の醸成を図るため、普及啓発に努めます。</p> <p>④平成30年3月に寄附された土地について、公共活動広場として整備・管理を図るよう検討します。</p> <p>⑤平成31年4月に購入した土地建物について、既存建物を地域活動拠点や集会等ができる施設整備や「酒の井の碑広場」駐車場等の利用を踏まえた多目的協働施設として整備を行います。</p>	<p>3</p>	<p>は修繕費補助金を交付しました。</p> <p>・台風15号による被害状況に応じて4施設の修繕補助を行いました。</p> <p>①まちづくり研究所の活動について委員それぞれに意向調査を行い、これからの活動内容について検討しました。</p> <p>②実行委員会形式により「第7回輝く創年とコミュニティ・フォーラム」を開催しました。また、自治会活動を取り上げ、成田NTでの活動状況や町内各自治会の活動状況の発表を参考に意見交換を行いました。</p> <p>③「酒々井町男女共同参画計画」について、各課の取り組み状況を調査し、公表しました。</p> <p>④公共活動広場用地について、樹木管理・除草等を行いました。</p> <p>⑤多目的協働施設について、駐車場の整備を行いました。</p>
--	----------	--